



風早地域センター

〒739-2403 東広島市安芸津町風早 1214-1 電話・Fax(0846-45-0023)

令和6年10月20日発行

9月の猛烈な残暑から、10月の涼しさに爽快さを感じさせられる季節の中、早田原地域の秋祭りが盛大に行われています。

風早地域センターでは、地域の皆様がセンター主催講座をはじめ、日々の活動に熱心に取り組んでおられます。地域センターでは、できるだけ多くの皆様が活動に参加していただき充実した日々が過ごせていただけるように支援しています。現在、センター主催講座は11ありますが、新たな講座を考えております。今後の講座では、パン教室、干支人形、子ども料理教室が実施されます。

広島大学講座「地域おこし実習～田舎から始めるライフスタイルベンチャーの探求～」



9月19日(木)

広島大学の学生、22名が干拓松並木に集合し、大学の授業の一環として松並木の歴史と泥干潟改善プロジェクトについて学習しました。風早自治協議会より干拓松並木の始まりから現在までの歴史や取組みを説明し、昨年度から始まった泥干潟改善プロジェクトについて現在の状況や将来的な見通し等について解説をしました。全員、安芸津は初めて見学する地であり、東広島市で唯一海のある安芸津町の自然や万葉の歴史文化に興味をもって来ていたようです。



センター改修工事

黒ずんだ壁の塗装とトイレの壁板の修理を行いました。



高齢者料理教室

9月24日(火)

健康で長生きするために地域でとれた食材を使い、芝餅、茄子のからし漬け、手羽のピリ辛等、旬の食材を味わう料理を作りました。



敬老事業

9月6日(金)

敬老者にお届けする商工会の商品券とゼリー飲料の準備を各自治会で行いました。今年は685名の敬老者に、民生児童委員、自治会長、福祉委員、見守りサポーター、児童の皆さん等、112の皆様の協力で記念品が届けられました。

「鞆の浦」視察研修

9月4日(水)

風早地区社協の主催で、地域の皆様が14名参加し、鞆の浦にある「さくらホーム」施設長の羽田富美江様より居宅介護等を通じた地域づくりについて、お話を受けました。

特に話されたのは、地域のサロン活動の取組みで、ひとり一人が大切にされ、誰一人排除されない地域づくりの大切さについて学ばせてもらいました。予定の一時間があっという間に過ぎてしまい、もっとお話を聞かせてもらいたかったです。



小学生ワークショップ



8月1日「重曹アート」 8月19日「光の箱」

子どもの感性を育て、楽しみながら集中力を高めることを目標にしています。普段できないデコボコの絵画ができたり、箱の中でアルミが動いて変化するのを楽しんだりと出来た作品に満足していたようです。

陶芸



毎月、第4月曜日に工房「風陣窯」で財満進さんを講師に陶芸を行っています。作陶体験を通して、創造性や技能を身に付け、「土」という素材を用いて自然に触れる感覚を育て、プロの陶芸家から学べるチャンスを活かして本物の芸術に触れることを目標にしています。

